

Canon

 **imageRUNNER**

iR3045/3045F

iR3035/3035F

iR3025/3025F



情報をドキュメントを、より自由に、そして高度に活用するために。
使いやすさと機能性の両立をめざした、充実のラインアップ。
さまざまなビジネスシーンに、幅広く対応します。

時々刻々と変わる情報、そして生みだされる多種多彩なドキュメント。

ビジネスの最前線では、それらをすばやく、そして的確に使いこなすことが重視されています。

iR 3045とそのラインアップがもつ多彩な機能群と拡張性は、オフィスのさまざまなニーズにも幅広く対応。

躍動するビジネスのための“フレキシブルマシン”と呼ぶにふさわしいネットワーク複合機です。



 **imageRUNNER**
iR3045/3045F



 **imageRUNNER**
iR3025/3025F



 **imageRUNNER**
iR3035/3035F

オフィスが抱える情報とドキュメントの課題を「imageRUNNER」が、速やかに解決します。

情報の「入力」「出力」「管理」「保管」「生成」「配信」という6つの機能を一台に集約・統合したimageRUNNER。

その先進の高性能・高機能がビジネスの現場のさまざまなニーズに応え、課題を解決するための“フレキシブルマシン”として、お客様のビジネスをバックアップします。



Knowledge Management ナレッジマネジメント

情報を利便性や汎用性、検索性に優れたデータフォーマットに変換し蓄積。ナレッジをパートナーと共有・活用する環境を提供します。組織、企業間の枠を超えた共通のナレッジに基づくコミュニケーションを可能にし、新たな価値の創造と競争力向上をサポートします。

Document Management ドキュメントマネジメント

紙文書のスキャン時に文字情報を抽出し、文書の検索性や管理効率を高めるとともに、ソフトウェアやWebサービスなどの文書管理システムと柔軟に連携。紙文書と電子ドキュメントのシームレスな活用の推進で効率化を図り、業務フローの改善を実現します。



Networking ネットワーク

ネットワークとの連携により、部門間・企業間のコミュニケーションを実現し、シームレスな関係構築を支援。異なるインフラ間でも速やかな共通の情報基盤を提供します。社内のさまざまな情報の把握・コントロールや外部との連携により、新たな価値を創出できる環境も実現します。

Operation Management 運用管理

情報機器の統合による管理の一元化を実現し、管理者が稼働状況の把握や設定・登録をリモート操作で行えます。さらにユーザ管理、コストやセキュリティ管理なども含めた安全かつ総合的なマネジメントシステムの実現により、情報システムを十分に活用したビジネス活動を支援します。

Total Cost of Ownership TCO削減

作業効率の向上やアクセス管理はもちろん、情報機器の統合を可能にし、新たなワークスペースの創出やデバイス管理の一元化・ワークフローを簡略化。ビジネスの効率化を実現するとともに、多角的視点から効果的にTCO削減を支援します。

Proper Arrangement 適性配置

適正な稼働・活用状況を容易に分析し、要求に応じたパフォーマンスを的確に発揮できる環境の構築を支援。また情報機器の統合により、管理コストやメンテナンスによるロスタイムを軽減。コストを抑えながら現場におけるビジネス効率を高め、競争力創出を支援します。

Usability ユーザビリティ

「人間中心のデザイン」をコンセプトに直感的な使いやすさを追求。各ユーザが個別の業務に合わせ操作性や機能のカスタマイズもでき、業務の効率化を実現します。また、うっかりミスや思い違いによるトラブルなど、ヒューマンエラーの低減にも配慮されています。



Security セキュリティ

暗号化通信や電子署名などの技術を用い、機密性の高いドキュメントのネットワーク配信や共有をセキュアに実現。さらに情報漏えいのリスクが高い紙文書も、入出力時の管理強化などで不正を抑止。ドキュメントの安全性を守りながら、その活用度を高める環境を提供します。

OiS OFFICE iMAGING SOLUTION

経営ビジョンを実現する価値の連鎖を起こします。

多様化する経営課題に、複合的なアプローチで解決策を提供する。それが、キヤノンの提唱する『OiS』です。

理想的な経営を実現するために、経営者にはCSR*の推進、コンプライアンスの徹底、コーポレートガバナンスの確立など、明確なビジョンの策定が求められています。そのビジョン実現に向けて、人材・物資・コスト・情報・時間という「ビジネス資源」の的確なコントロールに加え、ビジネス現場を取り巻く多様な課題をクリアする必要があります。「ナレッジマネジメント」、「ドキュメントマネジメント」、「TCO削減」、「セキュリティ」、「ネットワーキング」、「運用管理」、「適性配置」、「ユーザビリティ」などの課題に対し、複合的なアプローチから解決策を提供できるソリューションが必要と、キヤノンは考えます。 *Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任

コンパクトボディに多彩な機能をそなえる充実のラインアップ。

頼れる機能と、生産性＆拡張性で、
オフィスの作業効率アップをサポート。

軽快に使いこなせる高機能で、
さまざまなオフィス環境に幅広く対応。

身近な場所で、手軽に操作。
機動的なワークスタイルを実現。



imageRUNNER
iR3045/3045F

連続複写速度 **45ppm**

- ファーストコピー 3.9秒(A4ヨコ)
- ウォームアップ 30秒以下
- スキャンスピード 45ipm(A4ヨコ/300dpi)

写真はiR 3045Fに、オプションの「2段カセットベディスタル・Y3」、「リチャージユニット・L1」、「サドルフィニッシャー・AE2」、「バックパズユニット・E2」を装着したものです。



imageRUNNER
iR3035/3035F

連続複写速度 **35ppm**

- ファーストコピー 3.9秒(A4ヨコ)
- ウォームアップ 30秒以下
- スキャンスピード 45ipm(A4ヨコ/300dpi)

写真はiR 3035Fに、オプションの「2段カセットベディスタル・Y3」、「フィニッシャー・S1」、「フィニッシャー用追加トレイ・B1」を装着したものです。



imageRUNNER
iR3025/3025F

連続複写速度 **25ppm**

- ファーストコピー 4.9秒(A4ヨコ)
- ウォームアップ 30秒以下
- スキャンスピード 45ipm(A4ヨコ/300dpi)

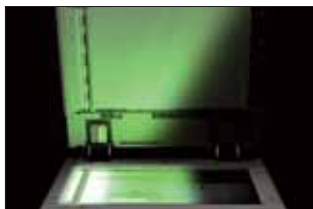
写真はiR 3025Fに、オプションの「2段カセットベディスタル・Y3」を装着したものです。

	COPY	BOX	PRINT	SCAN	SEND	FAX	MEAP	DADF	Network	USB2.0
iR 3045F	●	●	●	●	Option	●*1	●	●	●	●
iR 3045	●	●	Option	Option	Option	Option	●	Option	●	●
iR 3035F	●	●	●	●	Option	●*1	●	●	●	●
iR 3035	●	●	Option	Option	Option	Option	●	Option	●	●
iR 3025F	●	●	●	●	Option	●*1	●	●	●	●
iR 3025	●	●	Option	Option	Option	Option	●	Option	●	●

TECHNOLOGY

● より確かなスキャンを実現する「CCDセンサ」を採用

iR 3045のリーダー部には高耐久・高輝度のCCDセンサとキセノン管照明を採用。原稿の忠実な読み込みを可能にすると同時に、従来のCISセンサに比べ被写界深度が向上したことにより、スキャンした画像の奥行き感まで再現します。



■ リーダー部

● 出力したいとき、すばやく出せる「オンデマンド定着」

キヤノン独自のフィルム定着技術である「オンデマンド定着方式」を採用。スタンバイ状態から瞬時に定着器を過熱することで、スリープモードからの復帰時間「0秒」を実現。また、電源投入から印刷可能なスタンバイ状態になるまでの時間もごくわずかです。



■ オンデマンド定着器

よりスピーディに、そして美しく。効率とクオ

● 小型のOPCドラムを採用

感光ドラムには、小径のOPC(Organic Photo Conductor)ドラムを採用しています。

● ツインビームレーザ方式で高速書き込み

レーザ部には、省スペース・低電力で静音性に優れた、ツインビームレーザユニットを採用。2本のレーザを同時に走査させることで、感光ドラムへの書き込みの高速化を実現しました。加えてスキャナモータ部に連続的なオイルの流体膜を形成して摺動面間の直接接触を防ぐ、オイル動厚軸受を採用することにより、ポリゴンミラーの高速安定回転を確保しています。「高画質と高速性の両立」に欠かすことのできない先進テクノロジーです。



■ ツインビームレーザユニット

*1 スーパー-G3FAXボード・Q1(G3 1回線)を標準装備。 *2 iR 3045F/3035F/3025Fは標準装備。 *3 iR 3035/3035Fは毎分35枚、iR 3025/3025Fは毎分25枚。

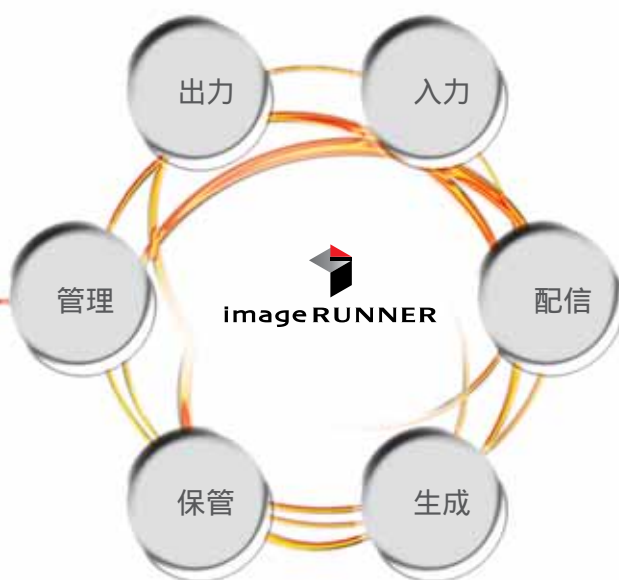
情報とドキュメントの有効活用で、質の高いビジネスを実現。

情報とドキュメントの「入力」「出力」「管理」「保管」「生成」「配信」という6つの機能を一台に集約・統合。
先進のイメージング技術でそれぞれの機能を有機的に連携し、企業・組織に蓄積されている情報をリンクさせることにより、スピーディな課題解決と創造力にあふれたビジネスプロセスの実現を支援します。

●情報

●ドキュメント

●ナレッジ



CONTENTS

TECHNOLOGY	03
PAPER HANDLING	05
USABILITY	05
COPY	07
BOX	07
PRINT	09
SCAN & SEND	11
FAX	13
WEB	13
認証・アクセス管理	15
デバイス管理	15
運用支援	17
ENVIRONMENT	17
MEAP	18

リティを追求した信頼のテクノロジー。

●効率的なドキュメントスキャンを実現する「DADF-M1」*2

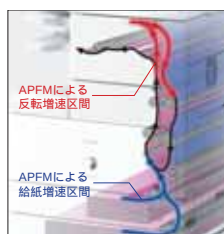
大量100枚の原稿が積載可能な「DADF-M1」をオプションでご用意。サイズの異なる原稿も一度にスキャンできます。またスキャン時だけでなく、コピー時も毎分45枚(A4ヨコ)*3の処理が可能のため、作業効率と生産性が向上します。



■ DADF

●省スペース&高速出力に貢献する縦パス搬送 / 「APFM」

縦パス搬送を採用することで、ボディのコンパクト化を実現しています。給紙ジャムなどのトラブルやドキュメントワークのストレスを軽減します。また、最適な用紙搬送制御を行う「APFM (Accelerated Paper Feeding Method)」も採用。給紙カセットからハイスピードに加速して転写部まで搬送。転写時の紙間を最小限にすることで転写、定着のプロセスをロースピードで確実にを行い、再び加速して排紙するというスピードコントロールを実現しています。



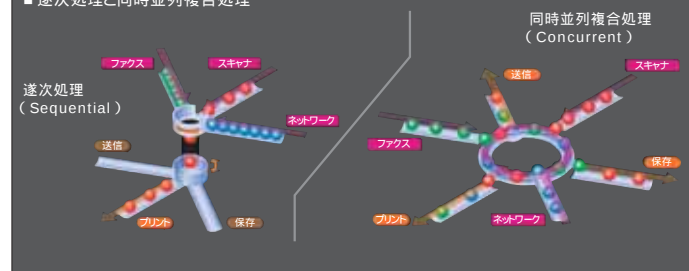
●機能拡張・高速化を可能にするiRコントローラ搭載

ドキュメントの入出力を効率よく制御し、データ処理の高速化を実現。コピー、プリント、スキャン、ネットワークの同時並列複合処理を可能にし、それぞれの機能を効率よく稼働させることが可能となります。多くのユーザが1台のマシンを共有する環境でも、ストレスを感じることなく、快適なワークフローを実現します。



■ iRコントローラ

■ 逐次処理と同時並列複合処理



PAPER HANDLING

入力から出力まで、多様なビジネスニーズに

フィニッシャー・AE1

最大2,000枚^{*1}の大量排紙を実現し、50枚(64g/m²)ステイブルに対応。コーナーとじ、2カ所とじが可能です。標準価格 ¥240,000(税別)



サドルフィニッシャー・AE2

フィニッシャー・AE1の機能に加え、中とじ製本時に中央余白レスに対応したサドルフィニッシャー。標準価格 ¥380,000(税別)



2ヶ所とじ



中央余白レス

バッファパスユニット・E2

「フィニッシャー・AE1」、「サドルフィニッシャー・AE2」を装着するためのユニット。標準価格 ¥30,000(税別)

パンチャーユニット・L1

「フィニッシャー・AE1」、「サドルフィニッシャー・AE2」の機能に2穴パンチ機能をプラス。標準価格 ¥60,000(税別)

フィニッシャー・S1

本体幅に収まる省スペース設計。50枚ステイブル対応でコーナーとじが可能です。標準価格 ¥120,000(税別)

写真のフィニッシャー用追加レイ・B1 標準価格 ¥30,000(税別) はオプションです。



インナーパンチャーキット・Q1

「フィニッシャー・S1」に2穴パンチ機能を追加するユニット。標準価格 ¥50,000(税別)

インナー2ウェイトレイ・D1

異なるジョブの振り分けを行い、出力の混載を抑制します。標準価格 ¥10,000(税別)



USABILITY

「誰もが使いやすくあること」に配慮した、ユーザビリティ。

直感的な操作を実現。使いやすい「大型カラー液晶タッチパネル」

「Human Centered Design - 人間中心のデザイン - 」というキヤノンのデザイン思想をもとに設計された、快適なインターフェースです。操作しやすいパネルの高さ、押しやすい凹型のボタン、視認性の高いボタンレイアウトなど、使いやすさへの配慮を徹底しました。さらに、従来からのColor imageRUNNER/imageRUNNERと操作感を統一。すでにお使いの方も初めての方も、操作部を左から右に流れるような直感的でわかりやすいオペレーションが可能です。



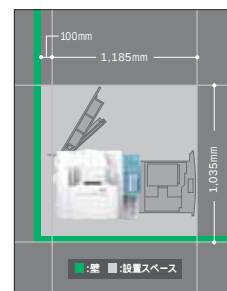
■ 大型カラー液晶タッチパネル

空間の効率利用に貢献。コンパクトボディ&サイドアクセス

オフィススペースの負担にならない、本体のコンパクト化を実現。またコーナーに設置可能な設計にすることで、配置のしやすさ、省スペース性にも配慮しました。トナー等の消耗品交換や用紙補給は前面からのアクセスのみで可能。万が一の紙詰まりの際にも本体右側からのアクセスのみで簡単に処理できます。



■ 本体サイズ(iR 3045F)



■ 設置スペース

ドキュメントをスマートに出力する「スタックレス自動両面印刷」

分厚くなりがちな資料のページ枚数を半減し、用紙コストも削減するスタックレス方式の自動両面印刷機能を標準で装備しています。

^{*1} 積載性能を満たせない場合があります。^{*2} コピー(シンプル)画面の基本設定のみ可能。^{*3} コネクタカバーを含む寸法。^{*4} iR 3045/3045F、iR 3035/3035Fの場合。iR 3025/3025Fは約21,000枚。

対応。給排紙オプションも多彩にラインアップ。



DADF-M1

最大100枚の原稿を積載可能。
サイズの異なる原稿も1度にスキャンできます。
標準価格 ¥200,000(税別)

原稿台カバータイプ・L

中折れタイプの
原稿カバー。
標準価格 ¥8,000(税別)



コピーレイ・J1

100枚(64g/m²)排紙が
可能なトレイ。
標準価格 ¥6,000(税別)



手差し給紙

最大55枚(64g/m²)まで用紙の給紙が可能です。
厚紙出力なども、効率的にこなします。

給紙カセット

650枚(64g/m²)×2段の給紙カセット。
用紙交換などの手間を省きます。

2段カセットベディスタル・Y3

カセットを追加することで、
さまざまなサイズの用紙に対応。
標準価格 ¥150,000(税別)



サイドペーパーデッキ・Q1

最大3,000枚(64g/m²)の
大容量給紙で、大量出力時に
便利なA4対応のペーパーデッキ。
標準価格 ¥230,000(税別)



iR用ベディスタル・TypeA

本体の足元に用紙を収納できる
専用置台。
標準価格 ¥40,000(税別)



iR用キャスター・TypeA

デスクサイドでイスに
座ったままの操作が可能に。
標準価格 ¥20,000(税別)



写真はiR 3045Fに、オプションの「2段カセットベディスタル・Y3」、「パッファバスユニット・E2」、「パンチャーユニット・L1」、「サドルフィニッシャー・AE2」を装着したものです。

最大5,655枚の大容量給紙

用紙補給の手間をできるだけ少なくするために、オプションのサイドペーパーデッキ・Q1を装着することで、最大5,655枚の給紙を可能にしています。複数のジョブが集中するときや、会議の資料作成の際に大量出力するときなどにも、ゆとりをもって対応できます。

急ぎのジョブを優先させて実行できる「優先プリント」

ジョブが集中している時でも、急を要するドキュメントを先行してプリントすることができます。システム状況画面から「コピー」「ボックス」「受信/ファクス」など、どの機能のドキュメントを優先してプリントするか、ジョブ単位で優先順位の設定が可能です。

車イスをお使いの方の操作をサポート

本体にキャスタープレート装着することで、着座状態での快適な操作を実現。カセットベディスタル装着時でも、車イスをご使用の方が、コピー・スキャン時などに原稿台の開閉を簡単に行えるよう「ADFアクセスハンドル・A1」をオプションでご用意しました。また、DADFの形状も座ったまま原稿サイズのガイド表示が見えるよう配慮しています。



■ ADFアクセスハンドル



■ 原稿サイズガイド

操作をやさしくナビゲートする「音声操作&音声ガイド」

オプションの「音声操作キット・A1」または「音声ガイドシステム・B1」の装着で、コピー、送信/FAX画面の基本操作を音声でナビゲート^{※2}。操作はテンキーで行えるので、操作画面が見えにくい方でも簡単に利用できます。また、「音声操作キット・A1」は、ユーザの声を認識しコピーの基本操作をサポートします。



■ 音声ガイドシステム

手を汚さずスピーディ交換。セットオンナーボトル

トナーボトルは手を汚さずスピーディに交換できるセットオン方式を採用。約24,000枚(A4/6%原稿時)^{※4}の大量出力が可能です。



■ トナーボトル

機能別に給排紙先を任意に設定可能

各トレイをどの機能の排紙トレイとして使用するかを指定する「排紙トレイ設定」により、出力用紙の取り違えを軽減でき便利です。また、「カセットのON/OFF」設定により給紙カセットも機能ごとに使い分けが可能。例えば、ファクスからの出力などに活用することで、用紙サイズが統一されてファイリングしやすくなります。

ワンプッシュで、らくらくオープン「カセット開放ボタン」

給紙カセットにはプッシュボタンを採用。補充用の用紙を片手で持ちながらでも、ボタンを押すだけで簡単に開閉が可能なので、作業がスムーズにかかります。



■ カセットワンプッシュオープン

速く美しく、さらに使いやすさを追求した機能も充実。

● 複数のジョブも軽快に処理するコピースピード

iR 3045は、45枚/分(A4ヨコ)の連続コピースピード^{*1}と、1200dpi相当×600dpiの解像度を両立。複数のジョブが集中する時でも、すばやく美しいコピーを実現。ビジネスシーンにあわせたドキュメント活用を推進します。また3.9秒^{*2}(A4ヨコ)というファーストコピータイムを実現。欲しい一枚をスピーディに出力し、急ぎのコピーニーズに応えます。さらに、用紙コストを削減できる「両面コピー」機能も標準装備しています。

● すばやくコピーワークを実現する「メモリコピー」

最大8,000ページの原稿データを、本体に一時的に記憶させて処理する「メモリコピー」で、さまざまな機能との連携が可能です。最大10件までの「予約コピー」や、大量コピーの前に一部出力して設定を確認できる「試しコピー」、動作中のコピーを一時的に中断させて急ぎのコピーを優先して行える「割り込みコピー」などにも対応。また、原稿とコピー用紙の向きが異なる場合でも自動で画像を回転させてコピーする「オートタテヨコ回転」^{*3}などの出力設定も可能です。

● ワークスタイルで選べる2タイプの操作画面

コピー機能の操作画面を2種類から選択できます。「シンプル」画面では基本的な設定情報のみを大きく表示して、簡単にコピーが行えるように配慮。「クイック」画面では各種設定ボタンを同一画面上に配列し、少ない画面切替で目的に合わせた設定が可能です。さらに、ひんぱんに使用する設定は「お好みキー」に最大10個^{*4}まで登録することができ、手間のかかる設定・操作のショートカットを実現します。



■ シンプル画面



■ クイック画面

● 目的に応じて画質選択、濃度調整や縮小/拡大コピーも簡単に実行

出力目的に応じ、3種類の「画質選択」や「濃度調整」も手軽に行えます。さらに、「自動変倍」や「定型変倍」はもちろん、「ズーム」など合計7種類の「変倍」機能を搭載。ニーズに応じたフレキシブルな縮小/拡大コピーが可能です。

● コピーした情報を保護し、第三者による不正コピーを抑止

複写する原稿の下地に地紋をつけてコピーする「地紋印字」^{*5}機能を搭載。地紋が印字されたコピーを再コピーすると地紋が浮き上がって複写され、二次的にコピーされた情報であることを知らせます。地紋に印字できる情報は、スタンプ/日付/部数/シリアル番号などから選択できるほか、個人認証利用時にはユーザ名を印字することもできます。また、管理者設定により「地紋印字」を強制実行することもでき、紙文書による情報流出の抑止が可能です。

■ 地紋印字

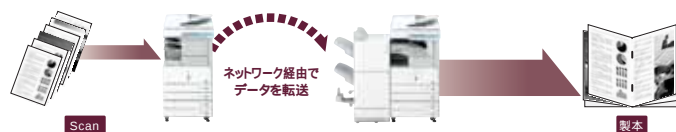


● コピー効率をアップする「リモートコピー」「重連コピー」

1台のiR 3045で読み込んだデータを、同一ネットワーク上に接続された別のiR 3045でプリント可能な「リモートコピー」。また「重連コピー」ではデータを読み込んだ本機と、別のiR 3045で同時にプリントすることもできます。集中的に大量部数のコピー出力が必要となる場合にも、処理を分散することができコピー効率が大幅にアップします。

■ リモートコピー

iR 3045から、「サドルフィニッシャー・AE2」を装着したiR 3045で製本する場合

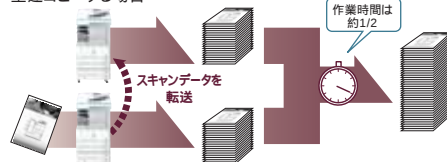


■ 重連コピー

一台でコピーする場合



重連コピーする場合



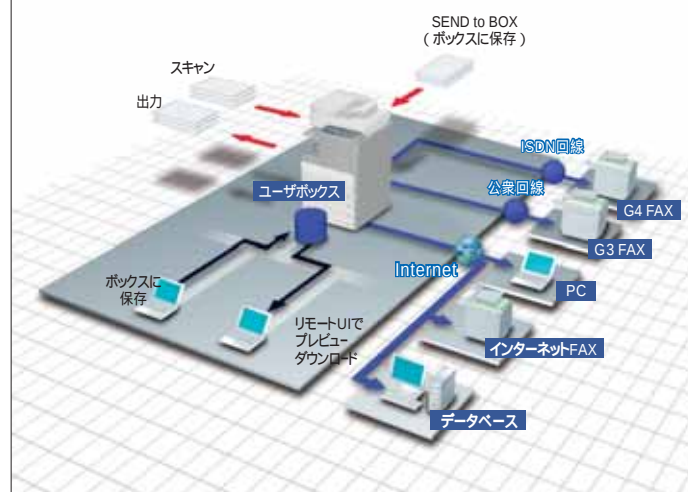
BOX

さまざまなデータを一時保管・共有化。
ドキュメントの効率的な管理・活用を実現。

● ドキュメントの活用シーンを、さらに拡張する「ボックス」機能

ボックス機能は、本体のハードディスクにデータを一時保管することで、紙文書のハンドリングを向上させます。「ユーザボックス」にスキャンデータを一時保管。後で呼び出して、プリント/送信^{*9}することができます。また、パソコンからプリンタドライバを利用し、印刷データを「ユーザボックス」に保存することも可能。「ユーザボックス」の他にも、ファクスのメモリ受信文書や送信エラー文書を保管しプリント/送信^{*9}ができる「システムボックス」、転送条件にしたがってファクス受信文書を保管しプリントする「ファクスボックス」^{*9}の全3種類のボックスを搭載しています。

■ ユーザボックス機能



^{*1} iR 3035は35枚/分、iR 3025は25枚/分。 ^{*2} iR 3025は4.9秒。 ^{*3} 拡大コピー時は回転しません。 ^{*4} 「シンプル」画面では最大2個になります。 ^{*5} オプションの「地紋拡張キット・A1」が必要です。一部目のパフォーマンスが低下します。 ^{*6} パフォーマンスが低下する

多様なコピーニーズに応える「応用モード」を搭載

見開きの2ページ分を、1ページずつコピー

ブック原稿などをコピーする際に、ページごとに別々の用紙にコピーすることが可能な「ページ連写」機能を搭載。ファイリングなどに適したドキュメント作成をサポートします。

設定の異なる原稿束を、一度にまとめてコピー

1束目は片面コピー、2束目は片面原稿を両面コピー、3束目は片面原稿を4in1コピーというように設定の異なる複数の原稿束も、「ジョブ結合」機能でひとつにまとめて出力できます。結合した束にページ番号を印字したり、最終的にステイプルすることも可能です。また、「表紙/合紙/章紙」機能を使って、厚紙や色紙など異なる用紙にコピーして指定ページに挿入することもできます。

■ ジョブ結合



任意の情報や日付を、コピーに印字^{*6}

文字サイズ、透かし印字などを選択し、コピーに文字や日付を印字することができる「スタンプ/日付印字」を搭載。また、「ページ印字/部数印字」により、コピーにページ番号や部数ごとのシリアル番号などの情報を付加することもできます。

OHPフィルムなど、特殊な用紙にコピー

OHPフィルムに連続コピーする際に用紙をはみこむ「OHP中差し」など、特殊紙でのコピーワークをサポートする機能も充実しています。

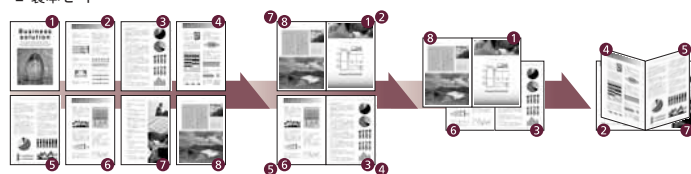
より美しい体裁の資料作りをサポートする製本コピー

「製本」を選択すると、原稿を自動的に面付けして両面コピーを実行。サドルフィニッシャー装着時には、二つ折りの冊子のように中とし製本を行うことができます。原稿の枚数が多い場合には複数の冊子に分割して製本することも可能です。



■ 製本出力

■ 製本モード



一枚の用紙に、複数枚の原稿をレイアウト

「縮小レイアウト」を選択することにより、複数の原稿を縮小してレイアウトすることができます。レイアウトは、2in1・4in1・8in1から選択可能。用紙コストの削減と、スリムで活用しやすい資料作成を促進します。

■ 2in1



■ 4in1



影の消去や印字位置調整などの処理が可能

「枠消し」では、原稿のパンチ穴部分やブック原稿のどし部分など、コピー時に生じやすい不要な影を消去します。また、「移動」や「としろ」を選択することで、上下左右やコーナーなどに画像を移動してのコピーが可能。用紙に余白を設けたり、任意の位置に移動することができます。

時間の有効活用を推進する、コピーの終了通知

コピーの進捗状況を把握できる「コピー時間表示」や、コピーの終了を電子メールで知らせる「ジョブ終了通知」^{*7}機能を搭載。大量のコピーをする際も、その場で待つことなく時間を有効に活用できます。

■ ジョブ終了通知



サイズや形状の異なる原稿も、まとめてコピー

「原稿サイズ混載」を選択することにより、A4とB5のようなサイズの異なる原稿でも一度にまとめてDADFにセットしてコピーが行えます。また、「連続読込」機能を使用すれば、紙文書や冊子など形状の異なる原稿も手軽にコピー可能。併せて「読込画像確認」を選択すれば、原稿を読み込むたびに読み込み画像を出力して確認できます。

画像に多彩な効果を加えるイメージクリエイト

画像の明度を反転する「ネガポジ反転」や、画像の左右を反転させる「鏡像」、一枚の用紙に画像を繰り返しコピーする「イメージリピート」を搭載しています。

フォームデータを活用した合成コピー^{*6}

読み込んだ画像と、本体内にあらかじめ登録したフォームデータを合成してコピーする「イメージ合成」が可能です。フォームデータは最大100個まで登録でき、任意のスペースへの社名やコーポレートロゴなどの印字が簡単に行えます。

ユーザボックスを利用し、コピーを効率化

コピーと同時に、設定したジョブをユーザボックスに一時的に保管^{*8}することができます。原稿の再読み込みや、面倒な設定を繰り返すことなく簡単に再出力することが可能です。

設定操作の手間を省いて、快適コピー

直前に操作をおこなったコピーの設定を3つ前まで呼び出してコピーできる「コール」機能や、複数の設定を組み合わせたコピーモードを9個まで名称を付けて登録できる「モードメモリ」を搭載。よく使う設定をコピーのたびにやり直す手間を軽減します。

「ユーザボックス」で文書編集や情報配信を効果的に実現

ユーザボックスは最大100個までの利用が可能で、トータル2,000文書/8,000ページの一時保管ができます。各ボックスには、名称・暗証番号・保存期間を設定することもできます。文書を保管する際はコピー機能と同等の読取機能が利用でき、ボックス内の文書はプリント設定の変更・保存や、他のユーザボックスに移動/複製することも可能。また、他の文書との結合や、任意のページの挿入、不要なページの削除などの編集作業を本体パネル上で1ページずつプレビューしながら行えます。さらに、ユーザボックスと送信機能^{*9}を組み合わせることで、ボックス内に保管されているサーチャブルPDF等のデータ送信など、情報の有効活用を推進します。



■ ボックス画面



■ プレビュー表示

保管先を通知する「URL送信」^{*7}

あらかじめボックスの設定項目に任意のメールアドレスを登録しておけば、送信機能からボックスへ文書を登録するたびに、保管場所のURLを知らせる電子メールを自動的に送信することが可能。スピーディな文書共有で、情報活用をサポートします。

「リモートUI」でパソコンからボックスへのアクセスが可能

ボックス内の保管文書は「リモートUI」を使用してパソコン上にプレビュー表示することができます。文書の内容を確認できるため、必要な情報にすばやくアクセスすることが可能。さらに、ボックス内文書の複製、プリント指示、データのバックアップやリストアも行えます。

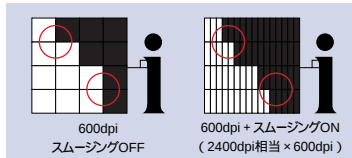


■ リモートUI画面

セキュリティと使いやすさに配慮した、多彩なプリント環境を実現。

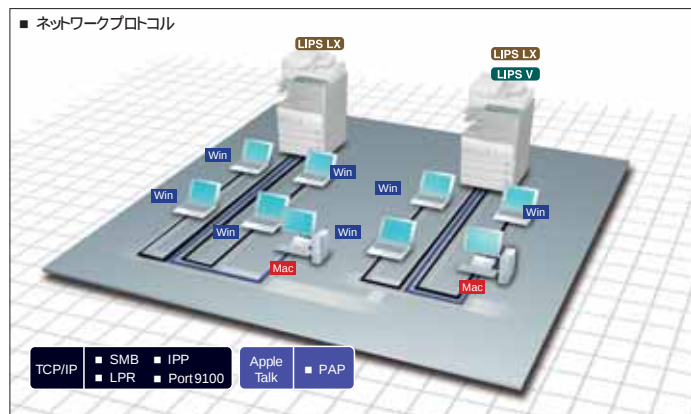
● 小さな文字を忠実に再現する「SST」搭載

プリント出力も美しく、鮮明に。iR 3045は、パソコンから600dpiで送られた画像データに、キヤノン独自の技術SST(スーパー・スーミング・テクノロジー)による処理を施すことで、2400dpi相当×600dpiの高精彩画質を実現します。ビジネスドキュメントに多い細かな文字や細い線をなめらかに再現することはもちろん、写真のハーフトーンや網かけもシャープに出力。ビジネスドキュメントを、より美しく読みやすく仕上げます。



● さまざまなネットワーク環境と調和する「マルチPDL」対応

Windows®やMacOS など異なるOSを使用するオフィスでも、多彩なページ記述言語(PDL)と複数のネットワークプロトコルの共存を実現し、さまざまなネットワーク環境で優れたプリントパフォーマンスを発揮します。ページ記述言語は、キヤノン独自の「LIPS LX」、「LIPS V」などから選択が可能。既存のオフィス資産に柔軟にフィットする、快適なプリンティング環境を提供します。



■ マルチPDL

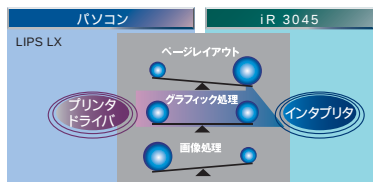


● データ処理時間を大幅に短縮する「LIPS LX」*1

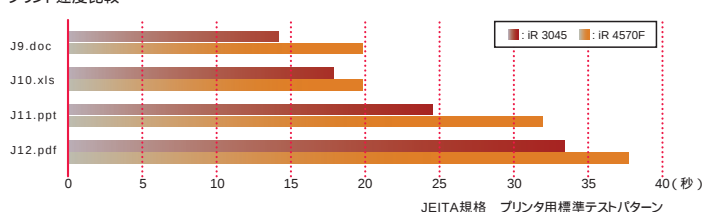
キヤノン独自のプリンティングシステム「LIPS LX」に対応。「LIPS LX」は、プリントデータの処理にかかる負荷をパソコンとiR 3045で効率よく分散する「ロードバランシング」を採用し、高速データ処理を実現。快適なプリントパフォーマンスを提供します。



■ ロードバランシング概念図



■ プリント速度比較



● ソフトウェア資産の継続活用を推進する「LIPS V」*2

キヤノン独自のページ記述言語「LIPS V」に対応。帳票印刷に便利なフォームオーバーレイ機能をはじめ、独自のページ記述言語「LIPS IV」が提供してきたプリンティング資産をこれまで通り継承することが可能です。さらに、N201、ESC/P、IBM5577、HP-GL (HP-7550B) の各エミュレーションを搭載し、さまざまなコンピュータ環境に適応します。

● XPの後継となる最新OS「Windows Vista™」に対応

iR 3045で利用可能なLIPS IV、LIPS LXは、操作性や利便性の高まったOS「Windows Vista™」からの出力に対応。「Vista Ready」を実現します。

● スピーディなアウトプットを可能にする「ダイレクトプリント」*3

アプリケーションを起動したり、プリンタドライバを使うことなく出力が可能な「ダイレクトプリント」。「リモートUI」や「LPRコマンド」により、プリントしたいファイルをiR 3045に転送するだけで、PDF/TIFF/JPEGファイルのスピーディな出力が可能です。さらに、ウェブブラウザ機能と連携し、Webサイトのページイメージやインターネット上のPDFファイルを印刷することもできます。

■ ダイレクトプリント概念図



● 簡単な操作で、多彩なプリント機能を実現

グラフィカルなユーザインターフェースを採用した「プリンタドライバ」。用紙選択などはもちろん、給排紙方法やフィニッシングの指定、「試し印刷」など多彩なプリント機能を簡単な操作で設定可能です。さらに、Windows®環境では「PageComposer」を活用し、文書の「プレビュー」を確認しながら文書結合などの「編集」が行えます。また、ユーザインターフェースを統一したプリンタドライバを採用することにより、複数のPDLが共存する環境でも同じ操作手順でプリント設定が行えます。



■ PageComposer

● 「リモートUI」から、プリント機能の設定が可能

「リモートUI」では、ダイレクトプリントの用紙サイズやフィニッシングの指定の他、各種プリント機能の設定、および設定情報のバックアップやリストアップが可能です。



■ リモートUI画面

● 1つのドライバで柔軟な出力環境を実現する「BMLinkS」*1

BMLinkSプリントサービスに対応。BMLinkSドライバを利用することで異なるメーカーのプリンタへの出力が可能です。



*1 「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・S1」が必要です。(iR 3045F/3035F/3025Fは標準装備) *2 「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・S1」(iR 3045F/3035F/3025Fは標準装備)、「LIPS V拡張キット・S1」が必要です。 *3 「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・S1」 *5 「LIPS LXプリンタ&スキャナキット・S1」(iR 3045F/3035F/3025Fは標準装備)、「暗号化セキュアプリントキット・A1」が必要です。 *6 パスワード方式のオプション装着に加え、「ICカード認証機能拡張キット・A5」、「ICカード認証クライアントソフトウェア・A1」が必要。 *9 Windows®環境下にて利用可能。別売。 *10 別売。各imageWARE製品の対応状況は担当セールスにお問い合わせ下さい。

● プリントアウト時のセキュリティを高める「セキュアプリント」*4

プリンタドライバから印刷指示をする際に、セキュアプリントを選択してユーザ名とパスワードを入力するとプリントデータをiR 3045内で待機させることができます。待機した文書は本体パネルから選択してパスワードを入力することで初めてプリントアウトが開始されるため、プリントの置き忘れなどによる情報流出を抑止できます。



■ パスワード入力画面

● 個人認証と連携し、プリントジョブへのアクセスを制限

プリントジョブを制御する「プリント」タブを装備し、セキュアプリントのジョブ操作などを行えます。「プリント」タブでは、個人認証(SSO)時に自分の印刷ジョブのみが選択可能。他ユーザのジョブ名はアスタリスクで表示され、操作もできません。オフィスにおける機密情報の保護を推進することができます。



■ 「プリント」タブ

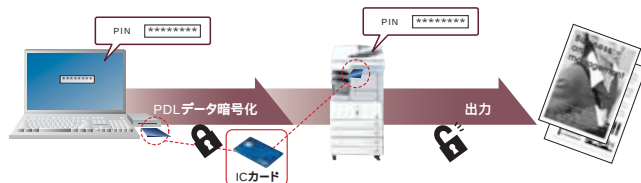
● 通信データの機密を保護する「暗号化セキュアプリント」

オプションの「暗号化セキュアプリントキット・A1」を装着することで、パソコンからiR 3045までのプリントデータを暗号化することができます。これにより通信経路でのデータ改ざんや情報漏えいのリスクを軽減。出力時は「セキュアプリント」と同様に、本体パネルで該当文書を選択してパスワードを入力するとプリントアウトが開始されます。また、「ICカード認証機能拡張キット・A5」やICカードリーダーライタなどを使用することでユーザ名とパスワード入力の手間を省き、ICカードと連携した利便性の高い「暗号化セキュアプリント」が可能になります。

■ パスワードによる「暗号化セキュアプリント」*5 *7



■ ICカードによる「暗号化セキュアプリント」*6 *7



● 不正コピー抑止に貢献する「強制地紋出力」*8

部数やプリセットスタンプ、機械番号などから1つを選んで強制的に地紋を印字して出力することができます。地紋が印字されたドキュメントをコピーすると、複写されたコピーに地紋が浮かび上がります。情報が「原本」か「コピー」なのかを識別できるため、第三者による不正コピーを抑止する効果を発揮します。

■ 強制地紋出力



imageWARE Trust Stamp

より柔軟な地紋出力を可能にする「imageWARE Trust Stamp」*9

別売の地紋出力ツール「imageWARE Trust Stamp」を使えば、地紋にホスト名、IPアドレス、ジョブ名やジョブID、日付と時刻といった多彩な項目から3つを選ぶことができます。また、地紋出力の使用についてユーザがジョブごとに任意に選択することも可能です。

■ imageWARE Trust Stamp



imageWARE Publishing Manager

高度なフィニッシングをサポートする「imageWARE Publishing Manager」*10

複数のソフトウェアを操作することなく、さまざまなデータを統合したビジネスドキュメントの作成・印刷を支援するのが「imageWARE Publishing Manager」です。複数のアプリケーションファイルをドラッグ&ドロップで取込み、製本やスタイルなどの印刷体裁をプレビューで確認しながらレイアウト・出力ビジネスドキュメント作成の関わる時間を大幅に短縮いたします。

■ imageWARE Publishing Manager



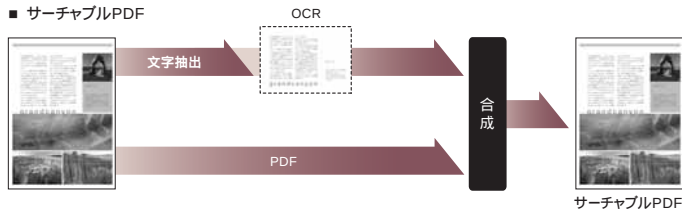
● ビジネス用途に応じた、PDF生成をサポート^{*1}

情報の効率的な活用、快適なネットワーク配信、機密性の向上など、ドキュメントに求められるニーズはますます多様化しています。iR 3045は4種類のPDF生成をサポートし、生成するドキュメントをビジネス用途にあわせて選択することができます。

スピーディな情報検索を実現する「サーチャブルPDF」^{*5}

スキャン時にOCR処理を行い、生成するPDFにテキスト情報を付加することで、全文検索に対応する「サーチャブルPDF」を生成可能です。求める情報をすばやく検索したり、必要な文字データをコピーしてドキュメント作成に活用できます。

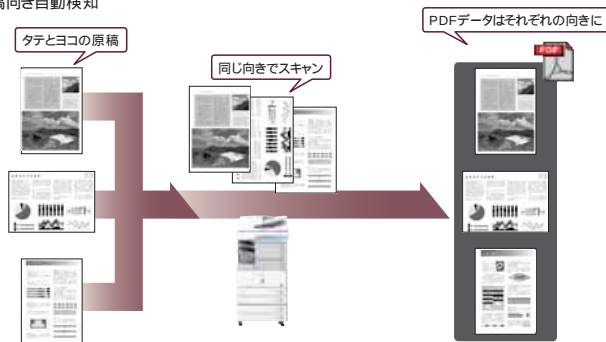
■ サーチャブルPDF



● スキャンミスを軽減する「原稿向き自動検知」

PDF (OCR) 選択時の原稿向き自動検知機能により、向きの異なる混載原稿も自動で補正します。また「文書名OCR」により、ファイル名には自動的にOCRした文字列を反映することも可能です。

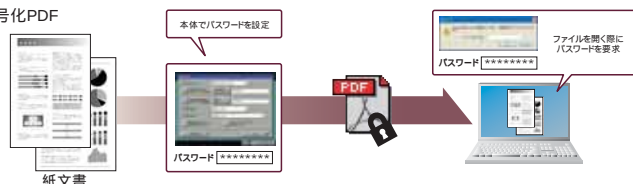
■ 原稿向き自動検知



◆ 情報のセキュリティを高める「暗号化PDF」^{*6}

第三者による不正閲覧を抑止できる「暗号化PDF」。Adobe® Acrobat®で採用されているPDFの暗号化 (RC4) に対応。ファイルを開くには生成時に設定したパスワード入力が必要です。さらに、閲覧者による印刷や画像抽出・文書変更などを許可/不許可する設定も行えます。

■ 暗号化PDF

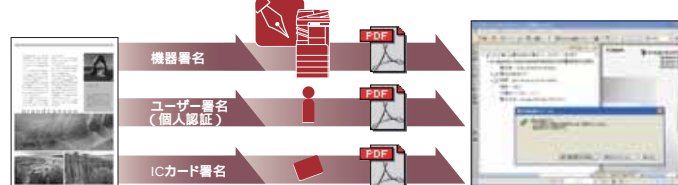


文書作成者の特定が可能な「電子署名PDF」

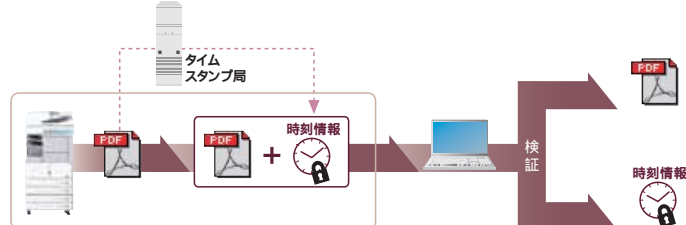
PDF生成時に証明書と秘密鍵を用いる「電子署名PDF」。「電子署名PDF」をパソコンで開いたときに署名を検証することで、文書が原本から変更されていないかの確認や作成者を特定することができます。生成する「電子署名PDF」はセキュリティポリシーにあわせて「機器署名」^{*7}、「ユーザ署名」^{*8}、「ICカード署名」^{*9}といった3種の方式から選択可能です。さらに、署名したファイルの作成時間を保証するための「タイムスタンプ」^{*10}もサポート。「ICカード署名」と「タイムスタンプ」を組み合わせることでe-文書法^{*11}にも対応可能です。

機器署名	PDFが生成された機器を特定できます。
ユーザ署名	文書作成者を特定することが可能です。
ICカード署名	個人が所有するICカード内に格納した秘密鍵と証明書から署名を生成。保証水準が高くe-文書法でも推奨されている方式です。
タイムスタンプ	スキャン時にタイムスタンプサーバより取得しPDF内に署名を付与。

■ 電子署名PDF



■ タイムスタンプ



● 「リモートUI」で宛先表の編集などの設定・管理が可能

リモートUIを利用してパソコンから宛先の登録や編集を行うことができます。さらに、ユーザ署名の証明書やタイムスタンプのライセンスを本体にインストールすることが可能です。



■ リモートUI画面

● パソコンからのスキャン操作が簡単に。「Network ScanGear」対応

TWAIN対応のスキャンドライバ「Network ScanGear」に対応し、Windows®パソコンからの操作で最大A3サイズ、600dpiの高画質スキャンが可能です。

imageWARE Document Manager

入力から配信までトータルに文書管理が効率化できる「imageWARE Document Manager」^{*12}

ビジネスドキュメントの入力/保存/共有/配信まで、トータルな文書管理をサポートするアプリケーションです。パソコンから情報の内容がサムネイルで確認でき、多彩な文書検索機能により必要な情報をスピーディに見つけ出すことが可能です。複数の異なる文書をひとつの文書に結合したり、ページ単位で分割や編集することもできます。さらに、アクセス制限などセキュリティ機能も搭載しています。

■ 大規模ネットワーク向けに機能を拡張した「imageWARE Document Manager Enterprise」
大規模なオフィスで効率的な文書管理を可能にするソフトウェアです。操作ログや管理レポート、SDKによる他システムとの連携など、エンタープライズならではの機能を搭載しています。

■ パーソナルワークの文書管理をサポートする「imageWARE Document Manager Personal」
個人ベースの文書管理に特化して軽快なオペレーションを実現したソフトウェアです。紙文書と電子ドキュメントの一元管理、文書の表示や編集、出力まで、文書の管理に必要な機能を搭載しました。



■ imageWARE Document Manager

imageWARE Scan Manager

文書管理情報の効率的な作成をサポートする「imageWARE Scan Manager」^{*12}

定型帳票をフォーム登録することで、スキャンした書類を自動認識して効率よく文書管理情報 (インデックスデータ) を作成するドキュメント入力システムです。iR 3045で読み取った書類上の特定領域からOCR処理によりテキストデータを抽出し、インデックスデータの入力業務を自動化することが可能です。

FAX

さらに広がるFAXの活用シーン。ビジネスコミュニケーションを、よりスムーズに。

スピーディーなFAX送信を実現する「スーパーG3FAX」*1

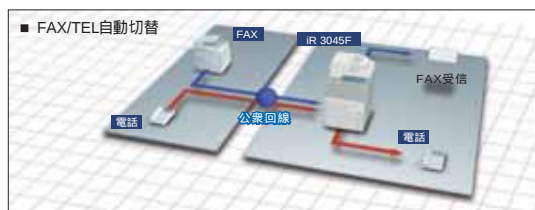
最大33,600bpsの通信速度で2秒台の通信を実現する「スーパーG3FAX」に対応。送信側の設定に依存せずに、受信画像を補正し、読みやすいFAX文書を受信し出力することができます。また、ハンドセットや電話機と接続することで、着信時にFAXが電話かを自動的に判別する「FAX/TEL自動切換」機能も装備し、電話回線を有効活用できます。



■ スーパーG3FAXボード・Q1



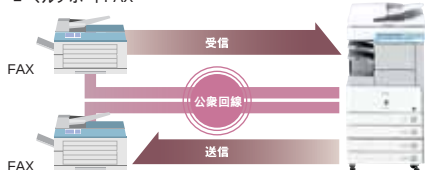
■ ハンドセット・G2



送信・受信の専用回線を収容できる「マルチポートFAX」*2

2回線を利用してスーパーG3FAXの送受信が可能な「マルチポートFAX」に対応。用途に合わせてどちらか一方を受信専用・送信専用といった設定にすることも可能です。一方の受信中でもあいている回線で送信が行えるため、FAXの使用が多い部署などに設置することで効率的な業務フローを提供します。

■ マルチポートFAX



高解像度FAXを実現する「G4 FAXボード」*3

ISDN回線を利用して、400dpi × 400dpiの高解像度データの高速伝送が可能なG4FAXに対応しています。ISDNではファクスの2チャンネル使用が可能のため、2通のファクスの同時通信が可能です。

パソコンから文書を直接送信できる「ペーパーレスFAX」*4

作成した文書をWindows®/Mac OS®を問わず、プリントアウトすることなくパソコンから直接FAX送信できる「ペーパーレスFAX」。送信前に原稿を出力する用紙コストを軽減できるとともに、汚れやカスレのない鮮明な書類の送信が可能です。また、「カバーシートエディタ」により、オリジナルのカバーシートを作成して送信文書に添付することもできます。さらに、Outlook ExpressやMAPI、本体の宛先表に登録された送信先をアドレス帳にインポート可能です。



■ ペーパーレスFAX

多彩な送受信機能*6

送信 原稿の向きをFAXに適した方向に回転して送信する「回転送信」、ハンドセットで通話した後に送信できる「手動送信」*7、原稿をメモリ保存してから送信する「メモリ送信」、回線接続後に原稿の読み込みを開始して送信する「ダイレクト送信」*7や、指定したアドレスに送信の終了を電子メールで知らせることができる「ジョブ終了通知」などが可能です。

受信 原稿サイズに合わせ自動で用紙を選択し出力する「回転受信」、ハンドセットで通話した後に受信できる「手動受信」*7、FAX情報サービスから出力する「オンフック」*7、電話で通話後にFAXを受信する「リモート受信」*7などが可能です。

出力 受信文書を両面にプリントすることで用紙を節約できる「両面記録」、受信文書を縮小出力する「画像縮小」、同系列サイズの受信原稿2枚を1枚の用紙にプリントできる「2in1記録」などが可能です。

記録 送信時に原稿のヘッダに発信元、宛先、ページ数などが印字される「発信元記録」、発信元記録に印字される発信元を登録した50件のなかから選んで指定できる「発信人名称」*4、受信した原稿のフッタに日付などの情報を印字できる「受信記録」を搭載しています。

セキュリティ テンキーダイヤル入力時に確認画面で再度番号を入力することで誤入力を抑止する「FAX番号確認入力」*4が可能です。「Fコード」や「パスワード」*4を付加して送信することもできます。



■ FAX番号確認入力

WEB

インターネットとの連携で進化するワークスタイル。

本体でWEBの閲覧・印刷ができる「ウェブブラウザ」

ウェブブラウザ拡張キット・F1を使用することにより、本体の液晶タッチパネルでインターネットやイントラネット上のWEBサイト(ホームページやPDFファイル)の閲覧や印刷ができます。さらにFlashにも対応し、Flashで作られた動画の再生も可能*14。必要なページはお気に入りに登録でき、リモートUIを利用してお気に入りページをパソコンにインポート/エクスポートできます。PDF表示機能はAcrobat 6.0に対応しています。

■ 表示可能なコンテンツ

HTML	HTML4.01、XHTML1.0、XHTML Basic1.0
CSS	CSS1.0、CSS2.0の一部
JavaScript	JavaScript1.5のサブセット
DOM	DOM1.0、DOM2.0の一部、DynamicHTMLの一部
HTTP	HTTP1.1
SSL	SSL2.0、SSL3.0、TLS1.0
画像	GIF、AnimationGIF、JPEG、ProgressiveJPEG、PNG、BMP、Flash*14

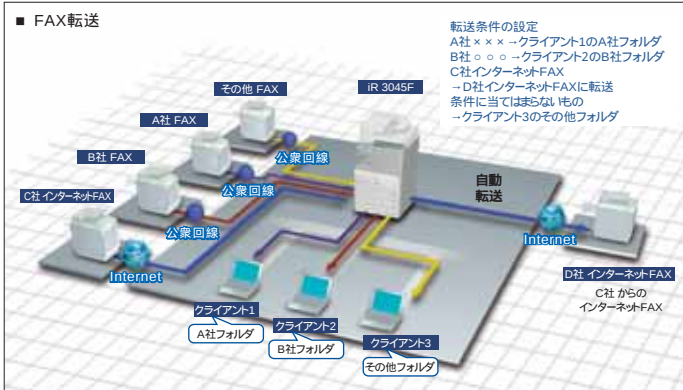


■ ウェブブラウザ

*1 オプションの「スーパーG3FAXボード・Q1」(IR 3045F/3035F/3025Fは標準装備)が必要です。*2 オプションの「マルチポートFAXボード・D1」が必要です。*3 オプションの「G4FAXボード・D1」が必要です。*4 FAX機能の拡張が必要です。*5 Windows®98/Me/2000/XP/Server2003/Vista。*9 インターネットFAXは「宛先」、「Fromアドレス」、「件名」の条件に従って転送します。*10 オプションの「Send拡張キット・R1」が必要です。*11 imageRUNNER/Color imageRUNNER及びITU-T T.37に準拠している機器と通信可能です。*12 imageRUNNER/Color *14 オプションの「IR 256MB拡張RAM・B1」が必要です。*15 別売。

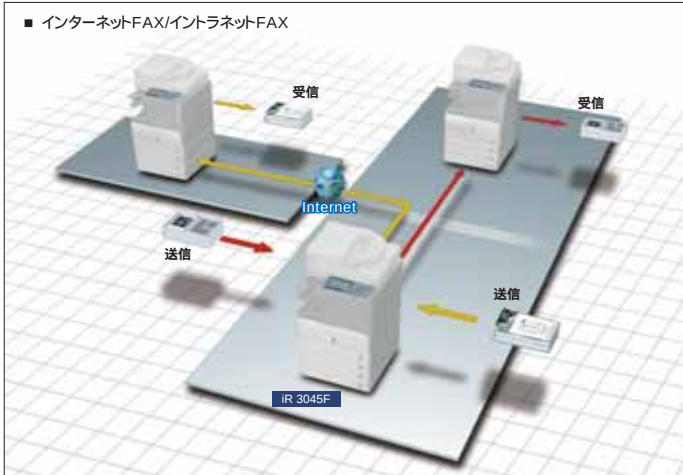
● 受信した情報を効果的にハンドリングできる「FAX転送」*6

受信したFAXやインターネットFAXを、指定したFAXやファクスボックス、任意のE-Mailや共有フォルダなどへ自動的に転送することができます。例えば、受信したFAXを出力せずに、指定のA社用フォルダに転送したり、あるいはC社からのインターネットFAXを自動的にD社のインターネットFAXに転送することが可能です。パソコンへの転送ファイル形式はTIFF、PDFから選択可能。またPDFは自動的にOCR処理する*8こともできます。転送条件は最大150件設定可能。受信したFAXの「着信回線」や「相手先電話番号」、「Fコード」、「パスワード」の条件*9に従って任意の宛先に転送します。受信FAXが転送条件にあわない場合は「条件無し転送」として転送先を指定することも可能です。「FAX転送」にはビジネスシーンでの使用にあわせて曜日ごとに転送するスケジュールを変更できる「転送時間設定」や、転送と同時に受信FAXをプリントする「受信文書の保存/プリント」機能、転送が終わったことをメールで知らせる「転送終了通知」などの機能があり、これらを利用することによりFAX活用の可能性がさらに広がります。



● 高画質な文書送信が可能な「インターネットFAX/イントラネットFAX」*10

W-NET FAXフルモードに対応し、600dpiで文書を送受信可能なインターネットFAX機能を搭載*11。相手先の環境にあわせて「相手先条件設定」や、相手先の受信完了を確認できる「送達確認」機能により快適で円滑な送受信を実現します。大容量データの送信時は、ネットワークの容量制限に応じてデータ量単位での分割送受信にも対応しています。また、通信費を抑えて社内でスムーズに情報伝達が行えるイントラネットFAXも可能*12。メールサーバを介さずに機器間でSMTPプロトコルを利用して送受信を行うため高画質&スピーディな通信を実現します。さらに、「SSL暗号化」通信や「SMTP認証」などに対応し、セキュアな通信環境を構築できます。



● 2つの「ボックス機能」により、受信FAXの有効活用が可能*4

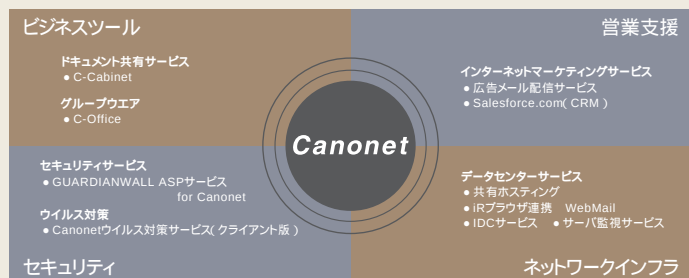
FAX/インターネットFAXのメモリ受信文書や、転送時のエラー文書を保管できる「システムボックス」と、親展受信用の「ファクスボックス」を搭載。「システムボックス」はメモリ受信のスケジュール設定が可能です。時間外や休日のFAX出力を禁止してセキュリティを強化できます。また「ファクスボックス」は最大50個まで名称をつけて登録でき、転送条件をもとに受信したFAX/インターネットFAX文書を保管できます。「システムボックス」、「ファクスボックス」に保管された文書は本体タッチパネルからはもちろん、パソコンのウェブブラウザを介して「リモートUI」上からも選択でき、プリントや送信*13、ボックスからの消去が行えます。いずれのボックスも暗証番号を設定してアクセスユーザを制限できるなど、情報の機密保護にも配慮しています。



■ システムボックス

● オフィスワークを変革するキャノンインターネットサービス「Canonet」*15

「Canonet」はビジネスを強力にバックアップするキャノンのインターネットサービスです。インターネット上で新たなビジネスを展開するための環境を提供する「共有ホスティング」。オフィスのコミュニケーションをサポートする「C-Office」。ドキュメントを共有し一括管理を実現する「C-Cabinet」。さらに、売上拡大を支援する「広告メール配信サービス」などのインターネットマーケティングサービス。また、メールフィルタリング&アーカイブやウイルス対策などのセキュリティサービスまで、インターネットを活用してオフィスワークを変革しビジネスを成功に導くためのサービスを幅広く展開しています。



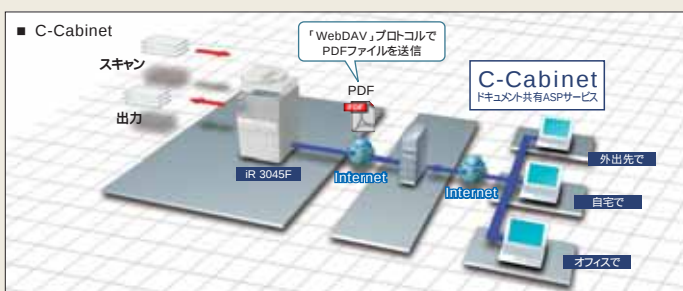
オフィスに多彩なインターネットサービスを提供する「共有ホスティング」
グループのコミュニケーションを促進する「C-Office」

さまざまなドキュメントを一元管理する「C-Cabinet」

さまざまなアプリケーションで作成したドキュメントやスキャンしたイメージデータ、受信FAX文書などビジネスに必要な多様なドキュメントを一元管理できるドキュメント共有ASPサービス。直感的に使いこなせる操作性を備え、オフィス内外の情報共有も可能。iR 3045との連携により、受信FAXを出力せずにC-Cabinet上で共有でき、必要なPDFドキュメントの閲覧とプリントアウトも行えます。



■ C-Cabinet



認証・アクセス管理

TCO削減からセキュリティ強化まで、“使える”機能で管理業務をサポート。

● 出力枚数制限などきめ細かな管理ができる「部門別ID管理」

部署やチームなどの部門・担当別に、コピー、スキャン、プリントそれぞれの出力管理・出力枚数制限が可能。最大1,000部門の登録が行え、部門別IDと暗証番号によるアクセス管理・制御を実現します。また、オプションの「カードリーダー・C1」を使用すると、カードによる管理環境を構築できます。



■ ID管理画面



■ カードリーダー・C1

● アクセスユーザを制限することができる「個人認証」

ユーザ名とパスワード入力により、ユーザを認証することができます。認証方法はActive Directoryサーバに登録されている情報と認証するSSO (Single Sign On) とデバイス本体に登録されている情報と認証するSDL (Single Device Login) を採用。SSO利用時にはオプションの「ICカード認証拡張キット・A5」を使用することで、ユーザ名などの文字入力が不要なICカードによる個人認証^{*3}も行えます。



■ SSO認証画面

● アクセス制御管理が可能な「Access Management System」^{*2}

個人認証 (SSO) と連携してユーザごとに利用機能の権限をあたえ、iR 3045へのアクセス制御管理が行える「Access Management System」。コピー、ボックス、SEND、ブラウザ、MEAPアプリケーションの5機能についてユーザごとに5つのルールをあたえることができます。5つのルールは管理者により柔軟に設定することが可能。各ユーザの業務内容や雇用形態にあわせて権限を付与することで包括的なアクセス制御が行えるほか、ジョブの集中を軽減でき、業務フローが適正化するとともに無駄なコストの低減にも貢献できます。



■ アクセス制御設定画面



■ 機能制限アラート画面

	制限可能な機能
コピー	印刷の可/不可、強制両面、強制Nup (1, 2, 4)
ボックス	印刷の可/不可、強制両面、強制Nup (1, 2, 4)
スキャン	スキャンの可/不可
SEND	新規宛先の利用についての許可/不許可、宛先ドメイン指定の許可/不許可 プロトコル (電子メール、インターネットFAX、FAX、SMB、FTP、NCP、WebDAV) の種別
アドレス帳	宛先の追加・変更・削除といった編集の許可/不許可など

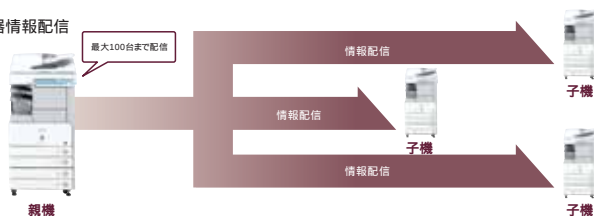
デバイス管理

セキュリティに配慮した「機器」管理を実現。

● 設定情報をネットワーク経由で配布できる「機器情報配信」

複数のimageRUNNERがネットワーク接続されたオフィスで、1台のリファレンス機に登録した転送設定、定型業務ボタン、部門別IDなどの初期設定などを、SOAP/XMLで配信。ネットワーク上の他のマシンへ、簡単に配布できます (最大100台まで)。1台1台登録を繰り返す手間が大幅に軽減でき、機器の追加や移設時に便利な機能です。

■ 機器情報配信



● 本体内のデータが解析されるリスクを抑止する「HDD暗号化」^{*4}

ボックス内に保管した文書や宛先表などの登録情報、一時的に蓄積されるジョブデータなど、本体のハードディスクに格納されたデータを暗号化。万一、盗難などが起きても、ハードディスクから情報が流出するのを抑止します。「HDDデータ暗号化」は、セキュリティ機能の評価適性を保証するISO15408 (コモンクライテリア) 認証 (EAL3) を取得した Canon MFP Security Chip 1.00 を搭載しています。

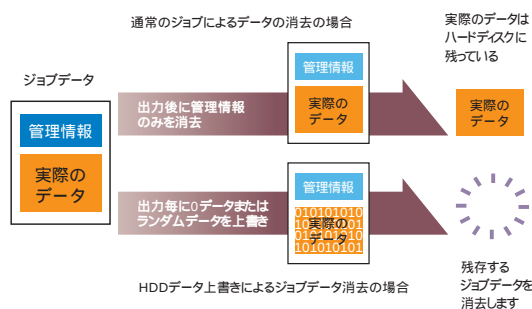


■ Canon MFP Security Chip 1.00

● ジョブデータを消去する「HDDデータ上書消去キット」^{*5}

コピーやプリントなどが行われる際に、本体のハードディスク上に一時的に蓄積されるジョブデータを完全消去することが可能です。消去方法は3種類から選択できます。

■ 「HDD上書消去キット・A1」によるジョブデータの消去



● データ漏えいを抑止する、ハードディスク内の「全データ消去/設定の初期化」

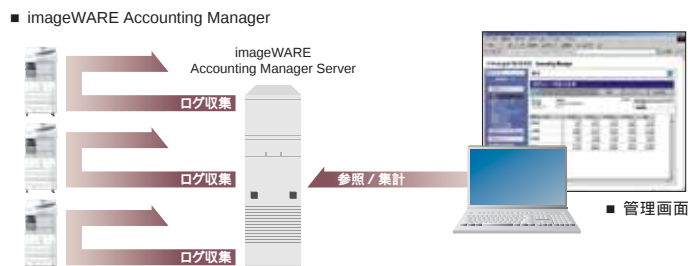
本体の移設や入れ替え時などに情報の漏えいを抑止するため、ハードディスク内の全データおよび全設定など、すべてのユーザデータを手動で一括消去し、初期化することができます。

^{*1} オプションの「ICカードリーダー・A1」などが必要です。^{*2} オプションの「Access Management System拡張キット・A1」が必要です。^{*3} 別売。各imageWARE製品の対応状況は担当セールスにお問い合わせ下さい。^{*4} オプションの「HDDデータ暗号化キット」

imageWARE Accounting Manager

出力枚数の集計・分析、ログ管理ができる
「imageWARE Accounting Manager」*3

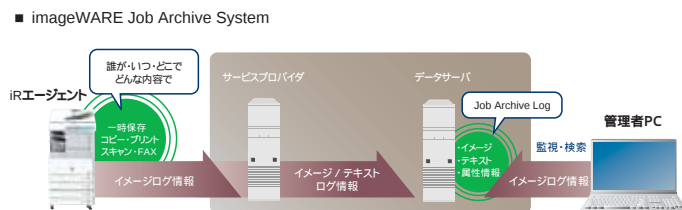
プリント、コピーにおけるユーザごと/デバイスごとの出力枚数やFAXの出力枚数を集計・分析。運用コストの把握や印刷要求の集中による効率の低下を抑止するなど、効率的なデバイス管理をサポートします。また、部門別の合計出力枚数や用紙サイズ別ページ数など出力状況の集計、ログ管理などをデスクのパソコンから一括して確認可能。集積結果をもとに、適正な設備配置を分析することができます。



imageWARE Job Archive System

紙文書の情報漏えいを抑止する
「imageWARE Job Archive System」*3

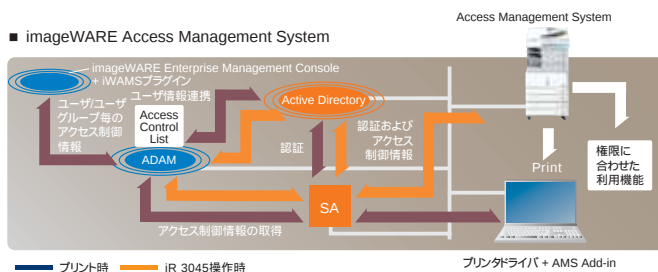
本体でおこなわれた各ジョブのイメージ/テキスト/ログ情報をデータサーバに保存。管理者PCからデータサーバにアクセスし、保存されたジョブのコンテンツと属性情報に対してデータの属性検索/全文検索を行い、ジョブを監視できます。誰が、いつ、どこで、どのような情報をコピー、プリント、スキャン、FAXしたのか、監視・追跡できるセキュリティシステムです。



imageWARE Access Management System

大規模ネットワークでのアクセス制御に適した
「imageWARE Access Management System」*3

プリントアウトを含め、ユーザごとの利用機能のアクセス制御を管理することができます。Active Directoryを拡張するADAMに、iR 3045の管理情報や各ロールのアクセス制御情報を格納させて、大規模な環境でのアクセス制御に対応することができます。



● 出力や送受信情報の漏えいを抑止する「システム状況画面の制限」

認証前のジョブ状況表示をOFFに設定できます。また、システム管理設定のジョブ履歴表示をOFFに設定すると、ジョブ履歴の表示を制限。使用履歴を保護することも可能です。

● パスワードを秘とくする「機密情報伏字入力」

セキュアプリント時や暗号化PDFの設定時など、パスワードの入力時に画面表示上は伏せ字となり、2度繰り返して入力を求めます。セキュリティ強化のために万全を期すための機能です。

● ネットワーク経由での不正アクセスを抑止する「MACアドレスブロック&IPアドレスブロック」

不正アクセスなどによる機器使用を抑止するため、ネットワークを通じた接続を「MACアドレス」や「IPアドレス」によって制限・許可の設定ができます。

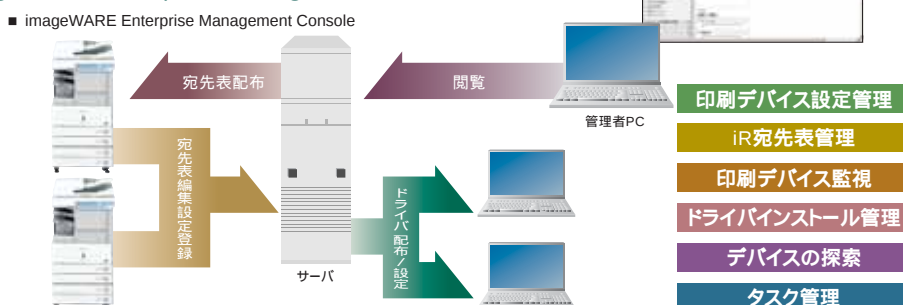
● 外部機器の接続を制限する「USBインターフェースのON/OFF」

USB接続による不正な印刷を防ぐために、USBインターフェースのON/OFFにより、機器の接続を制限できます。

imageWARE Enterprise Management Console

大規模事業者向けの統合設定ツール「imageWARE Enterprise Management Console」*3

ネットワーク上のデバイスを集中的に管理するための大規模企業向け統合型デバイス管理ユーティリティです。印刷デバイスの設定管理や監視をはじめ、宛先表の管理、ドライバインストール管理、デバイスの探索、タスク管理に対応。管理者の負担を大幅に低減します。デバイスの機能制限を可能にすることで、管理者の負担軽減はもとより、セキュリティ強化やTCO削減を効率的に支援します。



使いやすく快適・便利。 ユーザフレンドリーなサポートシステム。

● パソコンから本体設定・管理ができる「リモートUI」

本体状況の確認やジョブの操作、本体の各種設定、バックアップ/リストアなどの管理業務がパソコンから簡単に行えます。マネジメント業務を効率化し、管理者の負担を軽減します。



■ リモートUI

● 本体の遠隔操作が可能な「リモートオペレーション」*1

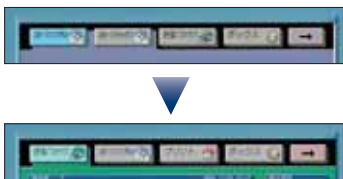
パソコン上に、本体操作部と同様のインターフェースを表示してiR 3045を遠隔操作することができます。例えば、本体操作の問い合わせに対し、管理者は遠隔操作で迅速に対応することが可能です。



■ リモートオペレーション

● 利用状況にあわせて、機能タブの入れ替えが可能

機能タブの表示順をカスタマイズすることができます。よく利用する機能タブを先に設定することで、操作性を高めます。



■ 機能タブ

● 英語への切り替えも可能な「表示言語切替」

本体タッチパネルの表示言語をワンタッチで日本語と英語から選択できます。オフィスの一人ひとりの操作性に配慮した機能を実現しています。



■ 表示言語切替

● 快適なビジネス環境を提供するオンラインサポートシステム「NETEYE」*2

「NETEYE」はインターネットを利用してiR 3045の状況を遠隔監視する、オンラインサポートシステムです。カウンタの自動検針や、エラー、紙づまり、トナー残量などの情報、トラブルの状況などを監視センターへ自動通知することで、速やかなメンテナンス対応を可能にしました。万一のトラブル発生時には、カスタマーエンジニアが訪問修理を行います。事前にトラブル箇所や内容を把握することで一度の訪問で機械を修理することが可能になります。運用管理にかかる管理者の負担を軽減するとともに、iR 3045の正常稼働を支え、快適なビジネス環境を提供します。

■ NETEYE



● 操作方法をグラフィカルに説明する「かんたんナビ」

本体の液晶タッチパネルから操作概要や設定方法を確認できるヘルプ機能が「かんたんナビ」です。イラスト表示をまじえたわかりやすい説明で、多彩な機能の有効活用をサポートします。



■ かんたんナビ

● 動画で操作手順を学習できる「チュートリアルCD」

iR 3045の主要な機能について、パソコン上で操作手順を覚えることができます。HTML&Flashに対応し、不明点を動画と音声で学習することができます。



■ チュートリアルCD

ENVIRONMENT

環境テクノロジーを積極的に採用し、
徹底した省エネ・省資源を追求。

ウォームアップ時間30秒以下を実現し、省エネに貢献

薄い定着フィルムをセラミックヒータで直接加熱する、独自の「オンデマンド定着方式」を採用しています。瞬時に定着部に熱を伝え、スタンバイ状態からのウォームアップ時間30秒以下を実現。その高い省エネルギー性で環境に貢献しています。

スリープ時の消費電力「1W」の省エネ設計

就業時には常時電源が入っているマシンだからこそ、スリープ時の消費電力にこだわりました。スリープモードに移行すると消費電力「1W」をキープし、省エネルギーに貢献します。

省エネルギー基準をクリアし「ENERGY STAR®」に対応

エネルギー消費をより効率的に抑える機能を備えた製品の開発・普及を目的としたプログラムである、国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。



地球にやさしい性能を追求し「エコマーク」認定を取得

財団法人日本環境協会により、待機時・使用時のエネルギーが少ない、部品を再使用・再資源化でき、廃棄物が少ない等、環境保全に役立つと認められた製品に与えられる「エコマーク」の認定を取得しています。



環境への負荷低減に貢献し「グリーン購入法」に適合

国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律「グリーン購入法」、低消費電力や紙資源節約、古紙(再生紙)対応などにより、「グリーン購入法」の定める基準に適合しています。



6品目の有害物質を完全撤廃する「J-Moss グリーンマーク」

このマークはJIS C 0950で規定された「J-Moss グリーンマーク」です。キヤノンは、EU(欧州連合)RoHS指令に対応した製品に「J-Moss グリーンマーク」を表示しています。



キヤノンの環境への取り組みに関する詳細は、こちらをご覧ください。
canon.jp/ecology

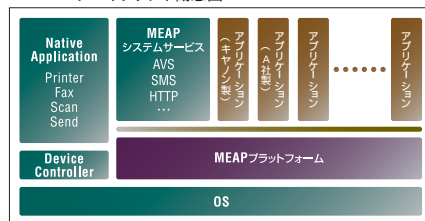
新たなビジネスモデル創造へ、企業・業務戦略をサポート。

多彩なアプリケーションと連携してビジネスモデルを創造する「MEAP」

「MEAP (Multifunctional Embedded Application Platform)」は iR 3045 に搭載されたアプリケーション・プラットフォーム。iR 3045 の持つさまざまな機能と連携する多彩な『MEAP アプリケーション』により、拠点間でのドキュメント共有やドキュメントワークの利便性を高めることはもちろん、新しいビジネスモデルの創造をも支援します。



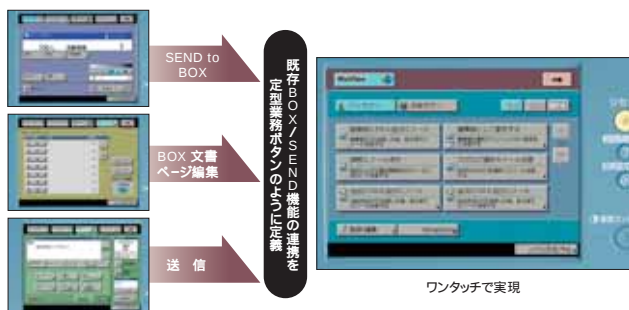
■ MEAPアーキテクチャ概念図



● 入力/編集/出力を組み合わせて任意のジョブフローを登録できる「Workflow Composer」*3

日常的に行う業務を、実際の仕事の流れを追うように登録し、複雑な操作を伴うジョブをボタンひとつで操作できるようにカスタマイズできるMEAPアプリケーションです。入力から編集、そして、出力/送信までのジョブフローを1ユーザ100件(個人認証時)まで、共有ボタンと合わせて最大1,200件まで登録可能です。

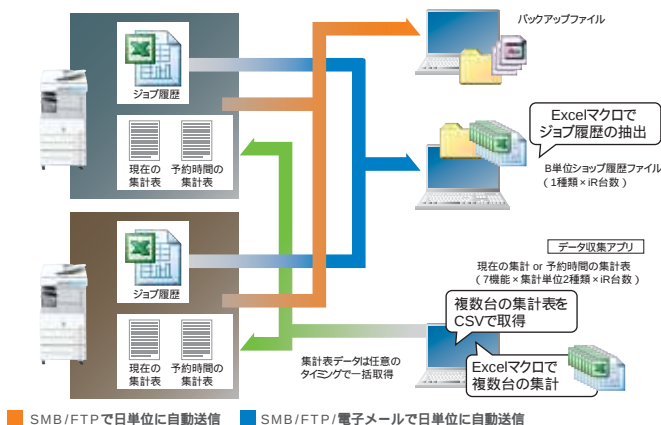
■ Workflow Composer



● サーバレスで出力の管理ができる「imageWARE Accounting Manager for MEAP」*3

プリント/コピー/FAX/スキャンの使用状況を、部門別IDやWindows®ログイン名別にデータを集計。出力ページ数、両面用紙枚数、サイズ別ページ数などさまざまな視点からの集計が、業務用のパソコンを使用してサーバレスで手軽に管理できます。ジョブ履歴は10,000件まで本体のファイルに保存でき、データはウェブブラウザでのダウンロード、共有フォルダ、FTPサーバへの自動送信も可能。また、複数台のiR 3045から、データを統合して集計することもできます。

■ imageWARE Accounting Manager for MEAP



■ SMB/FTPで日単位に自動送信 ■ SMB/FTP/電子メールで日単位に自動送信

● 紙文書の電子化をサポートする「imageWARE Document Manager Client for MEAP」*3

iR 3045と文書管理システムimageWARE Document Managerとの高度な連携をサポートするMEAPアプリケーションです。原稿をセットして宛先を指定し、スキャンを実行するだけの簡単操作。また、FAX受信データの自動転送や、紙文書を簡単に電子化し、情報を共有化することも可能。文書管理を効率化するだけでなく、TCOの削減にも効果的です。

● ICカードでユーザ認証を一元管理できる「ICカード認証 for MEAP」*3

社員証に利用されている既存のICカードを利用してiR 3045を管理できるシステム。さらに別売の「ローカル認証サービス for MEAP」を利用することにより、認証のサーバレス化を実現。また、別売のAnyplace Print for MEAP、Personal ListPrint for MEAPと連携すれば、パソコンからのプリントジョブを一時的に保管して、必要な時に任意のiR 3045で認証を行うことで印刷を開始することができます。

● サーバレスで認証印刷ができる「Personal ListPrint for MEAP」*3

iR 3045の認証システムと連携し、プリントサーバでセキュリティに配慮したプリント環境を構築します。クライアントPCでボックスへの印刷指示後、ICカード*4などにより本体にログインしボックスに格納されているジョブを出力することが可能。ユーザが指示したジョブは画面表示され、機密が流出するリスクも軽減できます。

● どこからでも必要ときに出力が可能な「Anyplace Print for MEAP」*3

クライアントPCから送信したプリントデータを、Anyplace Printサーバへアップロード。社内ネットワーク上のiR 3045でICカード*4などによりログインし、Anyplace Printからマイジョブだけの出力を実行できます。ジョブ表示はユーザ指示のもののみ。機密性を確保し、重複したプリント指示による出力の遅延、放置紙による情報漏えいなどを抑止します。

● iR 3045のハードディスクで情報を共有する「Capsulebrowser for MEAP」*3 *5

専用のソフトウェアをインストールすることなく、iR 3045のハードディスクの共有フォルダに画像データをFTP送信して一時的に保管。ウェブブラウザからアクセスやダウンロードができます。ネットワークPCの共有フォルダやアクセス権などの設定は不要。パスワードを設定し、利用者を制限することも可能です。

MEAPアプリケーションシリーズ*3

● SmartSESAME for MEAP DC 開発元:株式会社シーイーシー

ICカードを利用して、出力指示したプリントデータを任意のタイミングでアウトプットすることができます。出力時に自分のジョブのみを表示して選択できたり、出力紙の放置を軽減できるなど、セキュアなプリンティング環境を実現します。

● ScanToOffice Pro 開発元:パナソニックソリューションテクノロジ株式会社

紙文書をスキャンして、データをWord/Excel/PowerPointや一太郎データなどのファイル形式に自動コンバートすることができます。縦書き/横書き、文字の大きさを自動認識してOCR処理が行えるなど、テキストや画像データの再利用を容易にサポートします。

● MediaDriveGateway Pro FDP1254 Powered 開発元:フォーディーネットワークス株式会社

「ピタットフォーム for MEAP」をはじめとする別売のソフトウェアと連携し、文字入力が可能なフォームデータの生成や、テキストデータの2次利用、名刺データベースの作成などが簡単に行えます。

